

夏休み科学研究作品

＜科学作品展に出品希望者＞

【提出物について】

締め切り：令和6年9月3日（火）

	構成物	規格等
①	主論文	野帳の記録をもとに、筋道を立てて論理的に書き記す。1つのファイルとしてまとめる(綴じる)
②	野帳	実験や観察の過程、結果等を記録する。1つのファイルとしてまとめる(綴じる)」
③	掲示物	研究の概要として、主論文の内容を簡潔に表す。模造紙(四六判：1091mm×788mm)1枚分の縦判とする。スプレーのりは使用しない。(はがれやすいため) ※両面テープでしっかり貼り付けることが望ましい。
④	標本・資料	主論文の裏付けとなる重要なものだけに精選する。 写真(A4)に収め、1つの書類としてまとめる。(現物はなし)
※	出品票※1	【概要】研究全体が分かるものを記入する。できるだけデータで提出をする。提出先は azue108@tkb.ed.jp 。(その際、送信者が確認できるようにする)。データでの提出が困難な場合は、紙媒体でも構わない。(楷書で)

- ・主論文、野帳、掲示物及び標本・資料の4点から構成することを原則とする。ただし、主論文、野帳、掲示物の3点でも可とする。(金賞を目指す作品については4点が望ましい)
- ・継続研究作品の過去の主論文や野帳等は出品しない。ただし、過去の研究については、「**過去の研究**」※2にまとめたものを主論文の1ページ目に綴じ込むことができる。
- ・掲示物に実物を張り付けたり、重ね張りしたりすることはできない。飛び出す絵やめくって閲覧するものも不可。立体的なものは全て不可。
- ・学校名は「つくば市立吾妻小学校」とする。
- ・主論文、野帳の表紙や掲示物、標本・資料に、作品名、研究者の名前等を書く際は、そろえること。〔作品名(研究題名・副題)、学年、氏名の漢字、氏名の順番、学校名など〕(兄弟、姉妹であってもフルネーム。異学年でグループを構成している場合、上位の学年の児童生徒が研究の代表者となり、学年順に記載する。)

※科学作品展への出品を考えていない児童は、自由形式で科学研究を行ってください。

①主論文 ②野帳 ③掲示物の最低3点が提出されているものの中から、校内選考を行い、市展に出品する作品を選出します。

発明工夫展

＜発明工夫展に出品希望者＞

締め切り：令和6年9月3日（火）

- ・日常生活などを科学的に観察し、自然法則を利用した新規で独創性に富む作品であること。
- ・共同作品は3名までとする。
- ・作品は、児童・生徒本人が自作したものであること。
- ・作品の大きさは縦・横・高さともに1m以内、重量は20kg以内とする。
- ・実際の使用に耐えられる強度があるもの。
- ・単なる手芸品や自然観察記録等、模倣したもの、他の作品展に出品して受賞したもの、著作権の存続している著作物(音楽、イラスト、キャラクター等)が使われたものは出品できない。

校内選考で選出された作品は市展に出品します。その際、「発明工夫展申込書」を清書します。(写真の添付は必要ありません。)

